

### 3 Rの主な取組の進捗状況について

#### 1 段ボールコンポストの普及促進

家庭から出されるごみの3割を占めるといわれている生ごみから段ボールコンポストによって良質な堆肥を作り、地域の花壇等で利用するなど、自然環境にやさしい循環システムの確立を図ります。

- ・リーダー育成講習会 6校区（西岐波、琴芝、新川、藤山、原、小羽山）
- ・リーダー登録者数 36人
- ・段ボールコンポスト講習会 19回 受講者433人
- ・環境学習モデル事業 小学校1（神原） 保育所15（公立5、私立10）

#### 2 家庭系廃食油のリサイクルの推進

家庭系廃食油について、スーパーマーケット等の店頭回収によるリサイクルシステムを構築し、廃食油から精製されたバイオディーゼル燃料(BDF)を公用車等に使用します。

平成23年4月1日 店頭回収開始

- ・回収場所 生活協同組合コープやまぐち コープ宇部店（恩田町）
- ・BDF精製 ㈱宇部衛生工業社（宇部テクノパーク）
- ・回収実績 4月78ℓ 5月148ℓ 6月130ℓ
- ・使用車両 生活交通バス 1台  
常盤公園 清掃車（パッカー車）2台

#### 3 布製品のリサイクル

布製品について、新たな回収方法を構築し、福祉団体等の協力を得ながら、さらなるリサイクルの推進を図っていきます。

古着・古布の回収、リサイクル事業 平成23年8月開始予定（準備中）

